

団体名： 大口町商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価											今後の展開・改善点等	備考	
				目標①			目標②			得られた効果	A B C D評価						
				指標	目標数値	実績数値	指標	目標数値	実績数値	総合評価	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度			補足
巡回・窓口相談指導事業	地域内事業者の大多数を占め、当町商工業の基盤をなす小規模事業者の経営基盤の安定強化に努める。また、創業・経営革新への積極的な支援を実施する。このため、巡回及び窓口において相談・指導を行う。	巡回指導 延指導件数444件（非会員3件） 実企業数143企業（非会員2企業） 窓口指導 延指導件数375件（非会員17件） 実企業数123企業（非会員10企業） 課題解決19件	小規模事業者	指標 巡回窓口指導延件数 (達成度 146.3 %)	指標 課題解決提案件数 (達成度 95.0 %)	企業の良い相談相手として企業の経営改善及び施策普及の支援ができた。特に小規模事業者に対する巡回・窓口相談指導に努めた。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 事業者への A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	小規模事業者の身近な相談先として、きめ細やかに巡回相談・窓口相談を行う。	○	
記帳継続指導	小規模事業者を対象として正しい記帳方法の指導と決算・確定申告の指導を行い、適正な税務申告と経理の自計化並びに計数管理による経営力の向上に結びつける。	記帳継続指導04事業所 源泉所得税納期特例者に対する半期源泉指導（7月）、年末調整指導（1月）、所得税・消費税申告指導（2～3月）、記帳機械化及び記帳継続指導対象者に対する税理士を講師とした記帳指導会（年1回）。	小規模事業者	指標 記帳指導事業所数 (達成度 106.7 %)	指標 (達成度 %)	指導対象者の税務知識の向上。記帳方法の適正化による経理能力の向上と経営者の経営把握能力の向上。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 B 目標達成度 A	調査結果 事業者への A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 実施方法① 実施方法②	新規開業者の多くは、記帳指導及び税務知識以外にも複数のメリットを求めている。これらを付帯サービスとしてアピールし、対象事業所数を増やせるよう尽力する。		
講習会	多様化する経営環境に対応するため、小規模事業者にとって必要な金融・税務・経理・労働・情報化等の知識習得や時事的な問題について啓蒙を図り、事業者の資質の向上と円滑な事業運営に資することを目的とする。	集団 経営一般 3回 12名 個別 経営一般 5回 6名 労働 3回 31名 税務 3回 35名 合計19回 84名	小規模事業者	指標 出席者数 (達成度 47.2 %)	指標 (達成度 %)	講習会の開催により今後、必要である知識を得ることができた。	総合評価 B	事業実施評価 B	自己評価 B 目標達成度 C	調査結果 事業者への A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 実施方法① 実施方法②	会員ニーズが高い割に参加者が少ない。今後は、会員企業の参加しやすき曜日・時間帯に開催する。会員には、巡回時に声掛けを強化し参加を促す。		
若手後継者等育成事業	地域の小規模事業者において事業規模の拡大や継続的な事業展開を図るために必要な販路拡大について学び、また地域のリーダーとしての自覚と意識の高揚を図るための活動を行う。	講習会（広告宣伝基礎セミナー） 1回 14名 商工会青年部全国大会 1回 3名	若手経営者・後継者	指標 延参加者数 (達成度 94.4 %)	指標 (達成度 %)	講習会の開催によりチラシの作成方法など今後の販売促進に必要な知識を得ることができ、全国大会の参加により若手経営者としての資質の向上や地域のリーダーとしての自覚と意識の高揚が図れた。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 B 目標達成度 B	調査結果 事業者への A	満足度 A	補足	目標① 廃止	目標② 実施方法① 実施方法②	来年度は講習会等については青年部事業として行うこととする。		
祭典事業	各種のお祭り・祭典などを開催することにより、その集客力を活かして地域の経済活動を促進し、地域の総合的な振興を図ることを目的とする。	天候にも恵まれ、予定していたプログラムどおりの開催ができた。地域の事業所の事業主・従業員、地域住民のふれあいの場を提供し、地域振興の一助となった。	地域事業所の事業主・従業員、地域住民	指標 延来場者数 (達成度 87.5 %)	指標 (達成度 %)	地域の事業所の事業主・従業員、住民が祭典を通して地域の活性化についての意識を高めることができた。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A 目標達成度 B	調査結果 事業者への A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 実施方法① 実施方法②	次回で44回目の開催となり、住民等に楽しまれる祭りであり、町外からの参加もあり、町内商業にも良い効果があると思われる、多くの参加を得たい。		
地域産業活性化事業	地域経済の振興を目的として、酵母「五条川桜」を利用した地産地消の純米酒おおくちを企画し、平成20年から販売している。この酵母「五条川桜」を活用して特色ある商品作りを行ってきた。今後は、桜を活用した商品の開発を通して、セット商品として商品販売、通信販売を増加して地域経済活性化並びに「さくらの町大口町」をPRしていく。	「酵母五条川桜 おおくち」の取扱 小規模事業者年間売上603千円/3店舗 大口酒浪漫（酒粕ブッセ）桜口サブレ、さくらあられ、さくらジェラート年間売上 153千円/1店舗及びイベント販売。	小規模事業者	指標 売上金額 (達成度 153.0 %)	指標 (達成度 %)	お酒の売上げについては、販売を待っているお客もある。顧客作りにも貢献できた。ブッセ、桜口サブレについては、町外へのお土産に利用してくれる人が増えてきている。さくらあられジェラートについては、少し町内で知ってもらうことができた。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 事業者への A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 実施方法① 実施方法②	今後は、桜のみならず麦茶やお米を使って商品開発を行い、大口町特産品を町外へPRして行きたい。さくらあられのりリニューアルを検討中。		
情報化推進事業	地域商工業の発展に有益な情報を収集・取得及び提供を行い、商工業の活性化に寄与する。	商工会ホームページの運営管理、及び新ページの追加等。年に2度発行する「広報おおくち」の編集・発行を行い、事業者の紹介や情報の提供等を行った。	地域商工業者	指標 事業所情報掲載事業者数 (達成度 100.0 %)	指標 (達成度 %)	地域商工業者の情報化の進展及び、地域特産物等の情報発信により企業の発展に寄与した。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 B 目標達成度 A	調査結果 事業者への A	満足度 A	補足	目標① 上げる	目標② 実施方法① 実施方法②	HPのリニューアル後、各ページの情報追加やインターフェースの見直しを行った。今後はこれらの機能を活かし、事業者の方々へ分かりやすい情報発信を行っていく。		
経営強化事業	プレミアム商品券発行事業、会員懇談会、異業種交流会、企業交流会の場等を提供し、各企業の経営強化、ビジネスチャンスの創出をさくらの町商工業の発展に寄与することを目的とする。	プレミアム商品券事業参加店 142店舗 ・地区懇談会の開催 ・9ヶ所57名の出席 ・賀詞交歓会の開催 28事業所の出席	小規模事業者	指標 参加事業者数 (達成度 113.5 %)	指標 (達成度 %)	会員地区懇談会、異業種交流会、企業交流会等の場を通じてビジネスチャンスの創造につながった。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 事業者への A	満足度 B	補足	目標① 現行どおり	目標② 実施方法① 実施方法②	平成31年度は、地区懇談会ではなく、会員懇談会を開催する予定のため目標は現状維持とする。		

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付すこと。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合は主要な方が記載されていますが、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

団体名： 大口町商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価											備考			
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D評価				今後の展開・改善点等		
				指標	目標数値	実績数値	指標	目標数値	実績数値	総合評価	実施評価	自己評価	調査結果	満足度		補足	目標①	目標②
雇用促進事業	創業を考えている予定者、事業主・従業員の能力開発、地域の製造事業者を支える優良な技術者の確保を目的として、創業経営塾を始めたとする各種事業を行う。	就職フェア 2回 21社 創業経営塾参加者 14名 優良従業員表彰事業 28名 大口キッズものづくり講座 町内事業者の子弟の小学生と町内の小学生 31名	創業予定者 小規模事業者 その従業員 町内小学生	指標	参加者数 (達成度 104.4 %)	指標	(達成度 %)	従業員的能力開発、従業員の勤務への貢献に対する表彰、ものづくりに対してのPR、創業予定者に対するPR、経営知識の取得補助につながった。	総合評価	A	実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果	事業者への 満足度 A 必要性 A	満足度 A 必要性 A	目標① 現行どおり 実施方法①	目標② 実施方法②	事業の予定は、昨年同様とする。PR方法の工夫をし、多くの人に周知する。経営塾は岩倉市、扶桑町商工会、江南商工会議所、愛知銀行大口支店も協力する。
青年部・女性部事業	青年部・女性部員間での交流や社会福祉を通じて地域の関わりを持つことにより地域社会の発展に寄与することを目的とする。	青年部 28回 235人 女性部 33回 344人	青年部員 女性部員	指標	事業出席者数 (達成度 160.8 %)	指標	(達成度 %)	青年部・女性部員間での交流や社会福祉を通じて地域の関わりを持つことにより地域社会の発展に寄与することができた。また次期経営者として経営者の妻として、従業員として事業経営の知識を深めることができた。	総合評価	A	実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果	事業者への 満足度 A 必要性 A	満足度 A 必要性 A	目標① 現行どおり 実施方法①	目標② 実施方法②	青年部・女性部事業は回数・出席人数とも現行通りとして今後とも出席者の数で効果を見ていく。
部会・委員会事業	小規模企業振興委員会活動等を行い、参加企業及び地域商工業者の発展に資することを目的とする。	組織強化委員会 2回 7人 事業推進委員会 3回 15人 小規模企業振興委員会 4回 21人	各委員会等所属事業者	指標	出席者人数 (達成度 86.0 %)	指標	(達成度 %)	各種委員活動等を通じ、地域の商工業者の細やかな情報収集と、国県町等の施策普及及び商工会活動のより一層の周知を図ることができた。	総合評価	A	実施評価	自己評価 B 目標達成度 B	調査結果	事業者への 満足度 A 必要性 A	満足度 A 必要性 A	目標① 現行どおり 実施方法①	目標② 実施方法②	9名の小規模企業振興委員をお願いし、地区の情報収集や施策普及に協力頂いている。また、事業推進委員会等を設置して活動を行っている。
福利厚生事業	小規模企業等の事業主・専従者・従業員の福利厚生の充実や健康維持を図ることにより、事業所の健全な経営の継続と、円滑な運営に資することを目的とする。	健康診断・ハイキング事業参加者数241人 各種共済事業 加入者510人 御座座観劇41名 伏見稲荷初詣26名	会員企業等の事業主・専従者・従業員	指標	参加者数 (達成度 77.0 %)	指標	(達成度 %)	小規模企業等の事業主・専従者・従業員の福利厚生の充実や健康維持を図ることにより、事業所の健全な経営の継続と、円滑な運営に資することができた。	総合評価	A	実施評価	自己評価 B 目標達成度 B	調査結果	事業者への 満足度 A 必要性 A	満足度 A 必要性 A	目標① 現行どおり 実施方法①	目標② 実施方法②	小規模企業等の事業主・従業員等の福利厚生の充実健康維持を図ることにより、事業所の健全な経営の維持と、円滑な運営に資することができた。
労働保険事業	事業主等の委託を受けて、事業主に代わって労働保険料の申告納付その他労働保険に関する各種の届出等の事務手続きを行うことにより、中小事業主の事務処理の負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収を図ることを目的とする。	49件の委託事業所の年度更新手続きや労働保険各種届出を適正に行った。	労働保険適用対象の中小企業	指標	委託事業所数 (達成度 108.9 %)	指標	(達成度 %)	各種の届出等の事務手続きを行うことにより、事業主の事務処理の負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収を図ることができ、また従業員の社会保険の整備にもつながり、労使双方に資することができた。	総合評価	A	実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果	事業者への 満足度 A 必要性 A	満足度 A 必要性 A	目標① 現行どおり 実施方法①	目標② 実施方法②	実績は目標数値を上回っているが、従業員が不在となり労働保険を廃止する事業所が複数見込まれるため、目標は現状維持とする。
税務関係団体指導事業	青色申告会・法人会事業等の税務支援団体の活動をサポートし、事業運営に協力することにより、国・地方公共団体、地域社会への貢献や発展の一助となり、ひいては商工業の活性化に資することを目的とする。	小牧法人会大口支部 委員会・交流会 14回232人 小牧税務署管内青色申告会 大口連絡協議会 委員会・交流会 14回83人	地域商工業者	指標	出席者人数 (達成度 121.2 %)	指標	(達成度 %)	国、地方公共団体、地域社会への貢献や発展に寄与することにより地域の商工業の発展につながった。	総合評価	A	実施評価	自己評価 B 目標達成度 A	調査結果	事業者への 満足度 A 必要性 A	満足度 A 必要性 A	目標① 現行どおり 実施方法①	目標② 実施方法②	現行どおり実施し、今後とも会の活動をより一層活発なものにするべく協力していく。
産業団体等指導事業	大口町工業クラブの活動をサポートし、事業運営に協力することにより、国・地方公共団体、地域社会への貢献や発展の一助となり、ひいては商工業の活性化に資することを目的とする。	大口町工業クラブ 委員会・交流会 9回113人	地域商工業者	指標	出席者人数 (達成度 102.7 %)	指標	(達成度 %)	国、地方公共団体、地域社会への貢献や発展に寄与することにより、地域の商工業の発展につながった。	総合評価	A	実施評価	自己評価 B 目標達成度 A	調査結果	事業者への 満足度 A 必要性 A	満足度 A 必要性 A	目標① 現行どおり 実施方法①	目標② 実施方法②	国や町からの情報等もいち早く企業の音様に伝え、今後ともクラブの活動をより一層活発なものにするべく協力していく。
伴走型小規模事業者支援推進事業	経営発達支援計画にもとづき伴走型の小規模事業者支援を推進することを目的とする。	経営分析セミナー 1回10名	小規模事業者	指標	出席者人数 (達成度 200.0 %)	指標	(達成度 %)	事業計画書策定の重要性が認識された。また、事業計画作成にもつながった。	総合評価	A	実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果	事業者への 満足度 A 必要性 A	満足度 A 必要性 A	目標① 現行どおり 実施方法①	目標② 実施方法②	今後も、経営発達支援計画に基づき伴走型支援事業を行っていく。

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付すこと。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合は主要な方が記載されていますが、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。